



人権尊重の精神をいつも行動するときの
基礎に据えて人権教育を推進していきたい
と考えています

いけだ かずや
池田 一也さん

今回は、護川小学校校長であり、町学校人権教育研究会会長をして
いる池田一也さんに話を伺いました。

自然と教育環境に恵まれた学校
の子どもたちにもっと大きな自信
と夢を育みたいという気持ちにな
り、地域と学校とのよさを取り入れ
た「花と歌と笑顔に満ちたたくも
りのある学校」友だち大好き、先
生大好き、もりかわ大好き」とい
うキャッチフレーズを掲げ、みん
なから認められ、自分を伸ばすこ
とのできる学校づくりに励みたい
と考えました。先生には「我が子を
通わせたくなるような学校を創ろ
う」という思いを伝え、豊かな人権

護川小学校に赴任されてから感じ
たことと取り組みを聞かせてくだ
さい。

教育行政の経験からどんなことに
取り組んできましたか。
教育行政は8年間経験しました。
その間、社会教育の立場で参加体
験型学習プログラムの開発に努め
てきました。その中でも、人権問題
に対するオリジナルのプログラム
を利用し、参加者がもっと深く人
権について学んでもらいたい一心
でプログラムの改善に取り組んで
きました。これまで、PTAや高齢
者大学などの人々を対象に約1
40本の研修を一緒に行いました。
たくさんの人に出会えたことが私
の宝物です。特に「人権って大切で
すね、もっと勉強したくなりまし
た」という言葉はプログラムの開
発意欲につながりました。

最後に人権について思うことを聞
かせてください。
人権とは、人間が人間らしく生
きていくために、生まれた瞬間か
ら備わった権利。人としての生き
方を問う教育が人権教育でもあり
ます。子ども自身も「欠点もあ
るけど、自分が好き」という「自尊
感情」や「コミュニケーション能
力」相手の立場を理解する「共感的
能力」を育むために日々教育に励
んでいます。

大津町学校人権教育研究会の会長
としての活動を聞かせてください。
「大津町人権教育・啓発基本計
画」の趣旨のもと、2020人の先生
と一緒に差別の現実から学び、子
どもたちの人権を保障するために、
いつも教育の根幹に人権教育を据
えています。一人ひとりを大切に
した教育を進めることが、子ども
たちの夢を叶えることにつなが
ると考え活動しています。

感覚を持って、子どもたちに教育
的愛情を注いでほしいということ
をお願いしました。
本校の大きなイベントの一つに
「もりかわ心ふれあいフェスタ」が
あります。「命と人権」をスローガ
ンに地域と学校が一緒になって、
盛大に開催することができていま
す。今までの地域の人の温かいご
支援とご協力には感謝しています。



山に溶け込み、
川に溶け込み、
自然と一体になる

弥護山自然公園山開き

6月7日、「明日の観光大
津を創る会」による恒例の
「弥護山自然公園山開き」が
行われました。今年も快晴
で、早朝から多くの参加者
が訪れました。「矢護山登山
教室」は67人の参加者があり、
陶芸教室や木工教室などは、
順番待ちの子どもたちも出
るほどの盛況でした。
見物ラリリーはスタンプ
ラリーになっていて、スタ
ンプを集めるとクジ引きを
楽しむことができます。ま
た、今年から加わった竹細
工教室では、竹とんぼや紙
鉄砲づくりなどの体験をす
ることもできました。
恒例のヤマメのつかみ取
りは、昨年から幼児用つか
み取りコーナーを設置し、
安全に楽しめる工夫を始め
ています。
子どもたちは自然の中に
溶け込み、いろんな体験を
楽しみながら大津町の自然
の素晴らしさを知ることが
できました。

水と緑に囲まれ、多
くの人が自然を楽し
んでいました。

ヤマメのつかみ取り
には、たくさんの人
が参加。
弾ける水が夏を感じ
させますね。

見物ラリリーでの
「火おこし体験」。
うまく火おこしてき
るかな？



● **人権ニュース** ●

「命の尊さを学ぶ」
人権バスツアー参加者募集

人権を尊重するまちづくりをめざすため、人権問題への取り組みと
して、命の尊さを学ぶ人権バスツアーを開催します。当日は、水俣病に
関する学習、交流会を行います。皆さんの参加をお待ちしております。

- 日 時 / 8月4日(火) 午前8時20分集合
- 集合場所 / 町生涯学習センター駐車場
- 内 容 / 水俣市立水俣病資料館見学
胎児性水俣病患者作業所「ほっとはうす」で交流会
- 対 象 / 小学生以上 先着30人(小学生低学年は保護者同伴)
- 申込期限 / 7月24日(金)
- 参加料 / 一人 700円(昼食代)

申し込み・問い合わせ 町人権啓発福祉センター(役場人権推進課 人権推進係)
☎(293)7920

「人権同和問題に関する
事業主研修会」を実施します

一人ひとりの人権が尊重され、誰もが生まれて
よかったと思えるような社会づくりをめざして、
「差別のない明るい職場づくり」推進のため、事
業主の人を対象に研修会を開催します。事業主の
皆さんの参加をお待ちしております。

- 日 時 / 7月24日(金) 午後1時30分~午後4時
- 場 所 / 総合センターヴィーブル(合志市)
- 内 容 / 啓発映画「紫陽花のころ」
講演 ほか

問い合わせ 県人権同和政策課 ☎(333)2299



子どもたちに
里山を
語りついで
いきたい



NPO 法人里山まもり隊・どんかっちょ(理事長 高木重武さん)
は、環境保全・里山保全の活動を通して、子どもたちにその素晴ら
しさを伝えるために活動を行っています。竹林整備や間伐を行い、
里山を守り、その竹は、竹炭や竹酢液として活用しています。
5月3日には、初窯(火入れ式)を行い、「どんかっちょ」の窯が
ある真木地区の代表も参加しました。メンバーの一人は「ひとつ
のコンパクトな協働ができていないのでしょうか」と語り
ます。今回の山開きでは、竹細工教室を行って、子どもたちに竹
や山の素晴らしさを伝えていました。活動を終えて「これからも
活発に活動を続けていきたいので、ボランティアとして協力して
くれる人が多くなると良いですね」と語りました。

問い合わせ NPO法人里山まもり隊・どんかっちょ 事務局
☎090(3193)9485(月曜)
ファクス (293)6279
メール donkatty@hotmail.co.jp